



緑小だより

<http://members2jcom.home.ne.jp/midorisho-sumida/>

平成28年9月1日

墨田区立緑小学校

校長 保坂 登

新たなスタート

副校長 佐藤 公信

蝉が力の限り鳴いている様子が、夏の終わりを物語っているようです。42日間の夏季休業が終了しました。この夏休み、皆様そろって楽しく過ごされたことと存じます。

学校には、子供たちの元気のよい声がかえってきました。それぞれに夏休みの思い出を友だちどうしで、楽しそうに話しています。夏休みを終え、9月を無事に迎えられたことを、とてもうれしく思います。これも、保護者や地域の皆様方が日頃から子供たちを見守ってくださっていることが大きいと思います。ご支援、お力添えに心から感謝申し上げます。

さて、夏休みの学校閉鎖期間中に、校内ではプロジェクターの設置工事、空調機更新工事、ワックスがけ等の作業が行われました。各教室のプロジェクターの設置は、ICT教育を推進する墨田区の教育施策によるものです。黒板にマグネットシートを貼り、その上に映像等を映し出します。必要な時に適切な教材を提供して、授業の組み立ても様々な迫り方が可能になります。ICT器機の活用により、子供たちの授業への関心、意欲、そして理解度を高めていきます。

ワックスがけは、汚れがこびりついた床等を、業者の方々が猛暑の中、時間をかけてポリシャーで研磨して、その上をワックスで厚塗りをしてきました。教室や廊下、階段、体育館などがピカピカに磨き上がっています。子供たちが、新たな気持ちで学校生活に入れるようにとの願いが込められています。

今は、本当に便利な時代になりました。身の回りの電化製品をはじめ、道具なども性能が素晴らしく、技術の進化には驚くべきものがあります。何不自由なく物がそろい、豊かな生活が送れるこの時代にこそ、自分で行うことの大切さ、物事を成し遂げることの大変さを是非、実感してほしいです。ピカピカになった床を見て、清掃に取り組んでくださった方々の苦労や思いを感じ取れる子供であってほしいと思います。そして、末永く美しく、大切に使う姿勢をしっかりと身に付けてほしいと思います。

今日から、また学校生活が始まります。子供たちは、気持ちを新たに、みんな同じスタートラインに立っています。今までうまくいかなかったことも、できることから一つ一つ取り組んで解決して、充実した学校生活を送ってもらいたいと心から願っています。

頑張っている子供たちのご支援を、どうぞよろしく願いいたします。

本校の音楽教育

音楽主任 柳 郁子

ある合唱祭を聴きに行った時、司会者が話した言葉が心に響き、とても感動をうけました。その言葉とは、『幸せになりたかったら、歌を歌いなさい。もっと幸せになりたかったら、友だちと一緒に歌いなさい。さらに幸せになりたかったら、きれいな声で歌いなさい』です。

緑小学校の子どもたちは、歌うことが大好きです。自分の思いを、声で精一杯表現することができます。「今月の歌は何ですか？」毎月の歌をとて楽しみにしています。「きれいな声だね。」「気持ちのよい歌だね。」と曲を聴いた子供たちは色々な感想を発表してくれます。「どんなところが好き？」「どんな気持ちで歌いたい？」等質問しながら、リズムや旋律の動き、曲の気分がより感じとれるように毎時間歌っていきます。

10月15日の開校105周年の式典に向けて、5・6年生が合唱・合奏の練習をしています。また、11月の連合音楽会にも参加する予定です。子供たちの思いを大切に、仲間と心をつなげて、気持ちを合わせて演奏する喜びを感じられるように頑張りたいと思います。そして、子供たちに音楽の楽しさを伝え、幸せを感じてほしいと願っています。

日々成長する3年生！

3年学年主任 松橋 絵美

4月から中学年の仲間入りをした元気いっぱいの3年生。素直で明るいところは低学年のままですが、さすが中学年、自分たちでできることがたくさん増えてきました。

授業では、社会科・理科・総合的な学習の時間の授業が始まりました。地図を見ながら学区を回ったり、ハウセンカやモンシロチョウを大切に育てたりしてきました。また、総合的な学習の時間で学習したことを生かして、夏休みには「図書館を使った調べる学習コンクール」に全員が挑戦しました。さらに、3年生から始まった毛筆では、手を真っ黒にしなが（たまには顔も…）、伸び伸びとした元気な字を書いています。

3年生と過ごしてきたこの5カ月間で、特に心に残っているのは運動会です。音楽に合わせてノリノリで体を動かし、満面の笑顔で大きなバルーンを操る子供たちの姿は本当にきらきらと輝いていました。

授業や行事を通して様々な経験を積み重ね、日々成長していく3年生。パワーあふれる子供たちの生活を楽しみながら、さらなる成長のために力を尽くしていきたいと思っています。

お祭り広場

特活主任 戸部 陽子

7月2日(土)に特別活動で「お祭り広場」が行われました。このお祭りは、異学年で楽しく遊び、仲良くなるのがめあてで、毎年子供たちが楽しみにしている行事です。代表委員会が企画し、2年生以上の各クラスが出し物を決めて準備を進めます。今年も、迷路やもぐらたたき、宝探しなど、教室を上手に使って、様々なアイデアで出し物を考えていました。



お祭り当日は、店番とお客さんを交代して参加します。1年生はお客さんとして参加し、大興奮でした。お店担当の子供たちは、丁寧に説明したり、お客さんを盛り上げたり、廊下で呼び込みをしたりと一生懸命でした。

その後、お互いのお店のよかったところをミニレターで交流し、うれしそうに読む姿が印象的でした。

敬老の日(認知症理解を含む)

指導教諭 池田 満

緑小の教育活動の特色の一つに「ふれあい給食」があります。これは、毎年9月に地域の高齢者の方々に給食にお招きする行事です。会食のときの昔の遊びや勉強、緑の町の移り変わりのようす等々の話には、いつも子供たちは目を輝かせています。そんな様子を見ながら、いつも考えることがあります。それは、今の自分がいるのは、父母、そして祖父母、祖祖父母、、命のつながりへの感謝の気持ちと先人たちの築き上げてきた文明のすごさです。そんなことを思い出させてくれるのが「敬老の日」です。

さて、「敬老の日」を改めて考えてみましょう。意味を調べてみると、長きに渡り社会に貢献してきた老人を敬愛し、長寿を祝うとともに、若年者が高齢者の福祉に関心を深める機会になるようにと願いが込められた国民の祝日とあります。しかも、「敬老の日」は世界でも日本だけです。また、私たちの身近なところにも多くの高齢者の方々がいらっしゃいます。実際にどのようにお祝いをしているのでしょうか。買い物、デパート等でのイベントもよく見かけます。しかし、残念ながらお祝いをすることが目的ではありません。

現在、少子高齢化という問題があります。高齢者の方々との共存に関心をもつことが求められています。町全体はバリアフリー化が進み、高齢の方々も少しは安心して外出ができるようになってきています。でも、これは施設にすぎません。本当に必要な支援は、私たちがもつ「こころのバリアフリー」ではないのでしょうか。足、目、耳、など以外にも認知症でお困りの方々も多くいます。本物の杖でなく、さりげなくできる思いやり溢れた「人間杖」として関われるようになりたいと子供たちには考えてほしいです。

9月の予定表

日	曜	行 事
1	木	午前授業 避難訓練(引き渡し訓練)
2	金	委員会⑤
3	土	いじめ授業公開講座・2校時 保護者会(全)3校時
4	日	
5	月	身体測定(3・6)
6	火	身体測定(5)
7	水	安全指導 身体測定(4)
8	木	身体測定(1)
9	金	プール納め ブロック水泳大会 すみだいじめ防止の日 身体測定(2)
10	土	すみだいじめ防止の日
11	日	
12	月	交通安全教室(2)
13	火	避難訓練
14	水	手賀事前検診(特3・4) 環境学習(4)
15	木	手賀の丘移動学習教室始(特)
16	金	手賀の丘移動学習教室終(特) ペア学年活動
17	土	
18	日	
19	月	敬老の日
20	火	月曜時程
21	水	
22	木	秋分の日
23	金	薬物乱用防止教室(6) クラブ活動⑤前期終
24	土	
25	日	すみだ家庭の日
26	月	
27	火	ふれあい給食
28	水	
29	木	ふれあい給食
30	金	委員会⑥前期終ふれあい給食 105周年児童集会

予定は変わることがあります。各学年の詳細内容は学年便りをご覧ください。

※毎月10日は、「すみだいじめ防止の日」

25日は、「すみだ家庭の日」です。

※スクールカウンセラー(S C)は、原則として、火曜日(佐川カウンセラー)と金曜日(小野田カウンセラー)に勤務しています。面談等を希望する方は、直接、S Cにご連絡ください。

※ネイティブ・ティチャー(N T) 主に火曜日、木曜日に勤務しています。